

医療機関の利用について

こどもは、いつ病気になるかわかりません。いざというときあわてずに行動できるように、日頃からお子さんの状態や様子を把握しておきましょう。

かかりつけ医を持ちましょう

かかりつけ医は、継続してお子さんを診ていくことで、ちょっとした体調の変化に気づくことができます。

また、季節や地域で流行している病気を知っているなど、皆さんの生活を身近なところで支えてくれます。

お子さんは病気以外でも、予防接種、乳幼児健康診査、育児相談などで医療機関を受診する機会が多くあります。親子ともに安心・信頼できる小児科のかかりつけ医を持つようにしましょう。

小児科医のいる医療機関（令和7年4月1日現在）

機関名	住所	TEL（市外局番0564）
花田こどもクリニック	真伝町字続木屋敷5-6	28-2400
竜美ヶ丘小児科	竜美南3-3-12	53-3777
杉浦内科・小児科	中町6-1-1	25-5400
川島小児科 水野医院	明大寺町字出口10	21-0339
上六名こどもクリニック	上六名3-9-10	72-6278
しきファミリークリニック	柱曙1-10-15	58-1361
岡崎南病院	羽根東町1-1-3	51-5434
緑の森こどもクリニック	上地2-19-7	57-2710
エンジェルベルホスピタル	錦町5-1	66-0050
のびのびこどもクリニック	洞町字西浦20-2	28-7272
しいの木こどもクリニック	大樹寺2-7-9	25-1112
にいのみ小児科	矢作町字西林寺114	31-5230
いわせこどもクリニック	北本郷町字川田41-1	64-1800
ともファミリークリニック	野畑町字土手5-1	83-8869
ゆかりこどもアレルギークリニック	美合町字つむぎ中6-11	73-8867
とみた小児科	幸田町大字横落字竹ノ花2-1	63-1180
あいみこどもクリニック	幸田町大字相見字阿原6	63-3300

🌸 普段から心がけたいこと

かかりつけ医を持つメリット

- こどものかかった病気、接種済みの予防接種などを知っている。
- 家族（兄弟）の状況を知っている、ちょっとした変化に気づきやすい。
- 体質を知っている。（アレルギー、薬の好み、ひどくなりやすい症状など）
- 地域で流行している病気などを知っている。
- 「いつもの先生」だとこどもが安心できる。
- 保護者の不安や希望を伝えやすい。

上手に受診するコツ

- 熱を記録するなど症状の経過をまとめておく。
- こどものことを説明・判断できる人が連れて行く。
- 一番気になる症状は何か？いつから出てきたか？を伝える。
- 家族や友達に同じような症状はないか？を伝える。
- 受診後の注意事項を具体的に聞いておく（再受診する目安など）

受診するときは
母子健康手帳、マイナンバーカード
または健康保険証、
子ども医療費受給者証、診察券、
お薬手帳、こどもの状態がわかるもの
（体温、症状等のメモやスマホで
撮影したもの）なども
忘れずに



医療機関の利用について

— 広 告 —



上六名こどもクリニック

Kamimutsuna
Pediatrics

小児科・アレルギー科

診療時間 月 火 水 木 金 土 日

9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	/
14:30～15:30	★	★	★	/	★	/	/
16:00～18:00	●	●	●	/	●	/	/

★…予防接種（月・金）、乳児健診（火）、BCG・発達相談など（水）
休診：木曜午後・土曜午後・日曜・祝日

地域に根ざした
信頼される
「子育てパートナー」
を目指します

岡崎市上六名 3-9-10

Tel. **0564-72-6278**

<https://www.kamimutsunakodomo.jp/>



！ 急病・救急



こどもが病気になったら、すぐ受診が必要か、翌診療日になってから受診するかお子さんの症状によって判断し、対応しましょう。

『こどもの急病ガイドブック』を利用しましょう



問 保健部 保健政策課 ☎ 0564-23-6807 📠 0564-23-5041

この冊子は、「すぐに救急医療機関に行くべきか？ 明日まで待つべきか？」について、生後1か月から6歳くらいまでのお子さんを想定して「発熱」などの症状別に案内しています。

また、おうちでのケアについてのアドバイスや、こどもの事故防止などの情報も掲載しています。

※主な配布場所：出生届提出先、保健所、市役所市政情報コーナー、小児科医療機関など



小児救急電話相談

夜間のこどもの病気・けがへの対処方法を専門の相談員（看護師）に電話で相談できます。

また、状況に応じて小児科医が対応します。

受付	19:00～翌朝8:00
電話	#8000（全国共通） または052-962-9900

救急&予防サイト「こどもの救急」

お子さんの症状にあわせた対処方法が掲載されています。

こどもの救急 検索

全国版救急受診アプリ「Q助（きゅーすけ）」

症状の緊急度判定や救急車を呼ぶ目安などが掲載されています。

Q助 検索

救急医療機関への受診

救急医療機関は、急な病気・けがをしたときに受診するところです。
便利な時間外診療ではありません。

岡崎市医師会夜間急病診療所

夜間の急な病気・けがに365日対応するところです。明日まで待てそうにない場合は、受診してください。

※暴風警報及び特別警報発令時は休診となる場合があります。詳しくは岡崎市医師会のホームページをご覧ください。

診療科目	内科、小児科、外科
診療	20:00～23:00（受付19:30～22:30）
住所	竜美西1-9-1（岡崎市医師会公衆衛生センター1階）
電話	0564-52-1906（19:00から通話可）

休日緊急当直医療機関

日曜日、祝日、年末年始（12月31日～1月3日）の急な病気・けがに対応するところです。

※暴風警報及び特別警報発令時は休診となる場合があります。詳しくは岡崎市医師会のホームページをご覧ください。

診療科目	内科または小児科、外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、眼科、産婦人科
診療	9:00～12:00 14:00～17:00

※当番表は、市政だよりの「救急患者のための救急医療情報」のページ、岡崎市医師会のホームページ等に掲載しています。

岡崎歯科総合センター

夜間、休日の急な口腔内トラブルに対応するところです。診療は応急処置に限られます。

※暴風警報及び特別警報発令時は休診となる場合があります。詳しくは岡崎歯科医師会のホームページをご覧ください。

診療科目	歯科
診療	● 月～土曜日：20:00～22:00（受付20:00～21:30） ● 日曜日、休日、お盆（8月13日～15日）、年末年始（12月30日～1月3日）：9:00～13:00（受付9:00～12:30）
住所	中町4-6-2（岡崎げんき館北側）
電話	0564-21-8000

岡崎市民病院

専門的・高度な治療を必要とする重症・重篤または緊急性の高い患者さんの治療を担当する病院です。いつもより症状が重い、主治医や医療機関から紹介された、他の救急医療機関が開いていない時間帯でやむを得ない場合に受診してください。

※非紹介患者初診加算（患者負担額）が原則適用になります。

住所	高隆寺町字五所合3-1
電話	0564-21-8111

愛知県救急医療情報センター

今すぐに受診できる医療機関を案内します。

受付	24時間365日対応
電話	0564-21-1133、 聴覚障がい者専用 FAX 119

岡崎薬剤師会夜間おくすり相談

薬剤師が夜間の急なお薬の相談に応じます。

受付	365日 20:00～翌朝6:00
電話	080-9730-5274